

## 1. 授業の概要(ねらい)

授業参加者は、自身で決定した韓国の文化・歴史・社会に関するテーマに関して、自分で参考文献や参考資料を探し、調べ、整理した内容を発表する。発表の際に重視するのは、発表者のオリジナリティが含まれているか否かである。これまでに知られていない事実を掘り起こすこと、新たな見解を示すことは決して簡単ではない。しかし、そのオリジナリティを発揮しようとする努力や作業こそが、この授業で求めているものである。

授業中、発表に対して、発表者以外の授業参加者とともに質疑応答及び討論を行う。

授業参加者は必ず一回以上発表をし、討論の結果を反映させたレポートを学期末に提出してもらう。

## 2. 授業の到達目標

- ①聞いている人が理解しやすい発表をできるようになる。
- ②情報を集め整理する力をつける

## 3. 成績評価の方法および基準

平常点50%、レポート50%

## 4. 教科書・参考文献

教科書

各自の発表テーマによって授業中に適宜指示する。

## 5. 準備学修の内容

発表の準備をしっかりと行う

## 6. その他履修上の注意事項

- ①欠席の際は、事前に連絡すること。無断欠席厳禁。
- ②授業には積極的に参加する

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 発表の仕方  
見やすいレジュメの作り方・理解を深めてもらえる発表とは
- 【第3回】 発表テーマ決定  
自分の調べたい事柄に向かっいかに接近するか
- 【第4回】 発表と討論
- 【第5回】 発表と討論
- 【第6回】 発表と討論
- 【第7回】 発表と討論
- 【第8回】 発表と討論
- 【第9回】 発表と討論
- 【第10回】 発表と討論
- 【第11回】 発表と討論
- 【第12回】 発表と討論
- 【第13回】 発表と討論
- 【第14回】 発表と討論
- 【第15回】 まとめ